

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・早下校時の送迎や長期休みの時は職員がギリギリだったり、保護者に協力いただいている。 ・送迎要員と待機要員の配置については常に細心の注意を払っている。 ・児発と放デイの送迎時間が一緒になるので、調整せざるを得ない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時にはスムーズな受入れができない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・児発職員で把握できていない情報がある。 ・全職員対象とまではなっていない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体での取り組みはできていない。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりません。 ・外部評価の結果を把握していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務で研修に参加できる時間がない。 ・本来ならばもっと充実したものにしたい。 ・どの時間で行うのかが課題。
適切な支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・本人そのものへのアセスメントこそが支援の最重要ポイントだと考えるが、放デイというサービスの特性上…保護者からの要望や相談員からの要望の方が、上位に来てしまうこともあるので、そこは児発管・担当レベルでしっかり検討している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・他の訓練施設などからの情報を(保護者経由で)拝見させていただくこともあるので、参考にしている。 。施設独自の評価ツールなどは用いていないが、一般的な発達指標や経験的な側面から評価している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・複数人のスタッフがいると立案も活発化するだろうが、現状は難しい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・外出や製作など様々な活動を行っている。 ・やるべきことと配慮や工夫はちゃんと使い分ける必要があると思う
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇は限られた職員人数ではあるが、活動の設定に注力している。

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		・送迎についてはしっかり確認している。(時間や配慮点)
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		・職員全体ではできていない。 ・終業後(利用者帰宅後)にも行いたい、時間の確保が難しい。 ・放デイ職員間では出来ているが、全体では出来ていない。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		・児発管や放デイ対応職員が送迎時などに行ったり、別途時間を設定して行なっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	・会議の時間によっては、児発業務があるので参加できないこともある。 ・学校の先生の時間が第一なので、時間が限られてしまう。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4		・放デイにおいては、ここが一番重要だと考える。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	・医療的ケアの必要な生徒さんがいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	・就学前の機関とつながることがなかなか無いのが実情
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	・移行する児童がいなかった。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	・是非センター的役割の施設が中心になって頂けるとありがたいです。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	・今の学童保育の運営状況では難しそう(学童職員さんの勤務状況や学童と放デイの設置主体の違いで、共通項を見出すのが課題)
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	・毎回生徒の状況が変化する訳ではないので、過剰にすることはしないが、変化のある時には直接伝えるように努めている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	・小学校以上になる母(父)と子の関係性が薄くなりがちなので、保護者対応の向上について積極的な動機付けが難しくなる。 ・ペアトレは出来ていないが、送迎時にアドバイスはしている。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		・保護者からの申し出については、とてもありがたく感じて話を伺うようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	・今後の課題
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	
	35	個人情報に十分注意しているか	5		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	・今後の課題
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5		・合同避難訓練の実施
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	・研修時間がとりづらい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	・医師ではないが、保護者からの指示や対処法などは伺っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		